環境保全計画と進捗状況

ミネベアが2006年3月期に取り組んだ環境保全活動の計画とその実績・成果、及び2007年3月期の取組計画を総括し、紹介します。さらに代表的な取組事例や実績・成果については、詳細ページにも詳しく紹介しましたので、そちらもご覧ください。

製品の取り組み

2006年3月期の計画	2006年3月期の活動実績／成果	2007年3月期の計画	詳細ページ
【有害化学物質の廃止、削減】 1. 全製品（一部特殊製品除く）のRoHS対応 2. 自動車用ネジの6価クロム廃止 客先指示により切り換えを実施する 3. スピーカーボックス外装材の非塩化ビニール化を推進	1. 全製品（一部特殊製品除く）のRoHS対応 2006年3月末までに完了 2. 自動車用ネジの6価クロム廃止 約80%の製品を対象として廃止したが、残りは客先指示により延期 3. スピーカーボックス外装材の非塩化ビニール化を推進 継続取組中	1. 全製品（一部特殊製品除く）のRoHS対応の継続管理の徹底 2. 自動車用ネジの6価クロム廃止 客先承認により切り換えを実施する 3. スピーカーボックス外装材の非塩化ビニール化を推進	14
【省エネルギー／地球温暖化の防止】 継続実施	1. 低消費電力、環境負荷物質の使用を低減した振動モーターの開発 2. 高効率、環境負荷物質の使用を低減したDCモーターの開発	継続実施	15

調達の取り組み

2006年3月期の計画	2006年3月期の活動実績／成果	2007年3月期の計画	詳細ページ
【グリーン調達の継続実施】	1.「ミネベアグループグリーン調達管理要領第2版」を発行 2.「グリーン調達説明会」を開催	グリーン調達の継続実施	16 17

物流の取り組み

2006年3月期の計画	2006年3月期の活動実績／成果	2007年3月期の計画	詳細ページ
【物流の環境配慮】 1. エネルギー消費の少ない輸送手段の利用拡大 2. 環境負荷の少ない梱包材料の採用	1. エネルギー消費の少ない輸送手段の継続 2. 紙製輸送用パレットの導入	1. エネルギー消費の少ない輸送手段の利用拡大 2. 梱包材、輸送方法の改善	18

注）本表の計画は、一定の前提のもとに作成した将来の計画であり、実際は、さまざまな要素により、これら計画とは異なる場合がありますので、ご了承ください。
当社と取引を行う際には、当社担当者までお問い合わせください。

事業所の取り組み

2006年3月期の計画	2006年3月期の活動実績／成果	2007年3月期の計画	詳細ページ
【土壌／地下水汚染に対する取り組み】 1. 環境法令／規制値を遵守 2. 汚染確認事業所における対策の継続実施	塩素系有機溶剤による汚染対策を継続実施 汚染濃度は改善 軽井沢工場／藤沢工場／旧一関工場跡地	1. 環境法令／規制値を遵守 2. 汚染確認事業所における対策の継続実施	22
【オゾン層保護】 エアコン用冷凍機については、新設及び交換時にオゾン層破壊物質を使用しない機種に置き換える	冷凍機の交換実施：1台	交換予定台数：9台 エアコン用冷凍機については、新設及び交換時にオゾン層破壊物質を使用しない機種に置き換える	―
【廃棄物の3R推進】 2006年3月までに廃棄物処理量を15%削減（2003年3月期比）	全世界のミネベアグループ工場最終処分（埋立て）量 2005年3月期　4,869トン 2006年3月期　4,240トン（13%減）	2009年6月までに廃棄物処理量を10%削減（2006年3月期比）	7
【水質汚濁防止】 環境法令／自主規制値を遵守	1. 日本：全工場において法令／自主基準値をクリアー 2. タイ：全工場において法令／自主基準値をクリアー 3. 中国：全工場において法令／自主基準値をクリアー	環境法令／自主規制値を遵守	8
【大気汚染防止】 環境法令／自主規制値を遵守	日本：全工場において法令／自主基準値をクリアー	環境法令／自主規制値を遵守	8
【省エネルギー／地球温暖化防止】 電力使用量を前期比1%削減（原単位比）	1. 全世界のミネベアグループ工場電力使用量合計（実績） 2005年3月期　804,435千kwh 2006年3月期　813,003千kwh 注）電力は約1.1%増加しましたが、CO_2排出量は約0.5%の削減となりました。 2. グリーン電力の購入 3. 省エネ対策実例 ・工場空気圧縮機（コンプレッサー）のインバーター化 ・フリークーリングの導入 4. 工場緑化 5. 使用燃料の切り替え ・LPGから都市ガスへ切り替え	電力使用量を前期比1%削減（原単位比）	7 19
【化学物質の管理】 1. MMDB-IIの運用充実 2. MMDB-II（英語版）の運用開始 3. 蛍光X線分析装置を用いたRoHS対象物質に対する部品受入管理の開始 注）MMDB-II：化学物質管理データベース	1. MMDB-IIの運用 2. MMDB-II（英語版）の運用 3. 蛍光X線分析装置（XRF）を用いたRoHS対象物質に対する部品受入管理の実施 XRF　4台導入	1. MMDB-IIの運用充実 2. MMDB-II（英語版）の運用充実 3. 蛍光X線分析装置を用いたRoHS対象物質に対する部品受入管理の継続徹底	― 22
【環境パトロール】 1. 定例パトロールの継続実施 2. 廃棄物処分業者の定期現地監査の実施	1. 各事業所ごとに、事業所内及び周囲の環境パトロールを実施 2. 廃棄物処分業者の定期現地監査の実施	1. 定例パトロールの継続実施 2. 廃棄物処分業者の定期現地監査の実施	27 21

その他の取り組み

項目	2006年3月期の計画	2006年3月期の活動実績／成果	2007年3月期の計画	詳細ページ
環境教育	【新入社員教育】 継続実施	入社研修時及び部門配属時に、環境に関する新入社員教育を実施	継続実施	23
	【社内研修（内部監査員養成研修）】 継続実施	グループ内の内部監査員養成研修を実施。日本国内では2006年3月期に22名が受講（通算163名）	継続実施	23
	【一般社員教育】 継続実施	全社員への定期的教育を実施	継続実施	―
	【緊急事態への備え】 継続実施	防災訓練、油の流出防止訓練等の実施	継続実施	―
環境コミュニケーション	【環境保全活動の紹介】 「環境レポート」の発行	1. ホームページよりミネベアの環境保全活動を紹介 2.「ミネベアグループ 環境レポート 2005」を発行	「環境レポート」の発行	24
	【地域とのコミュニケーション】 地域コミュニケーションの継続	1. 工場周辺の清掃の実施 2. 行政や会社見学者に「ミネベアグループ環境レポート」を配布	継続実施	25 ―
環境社会活動	【清掃活動】 継続実施	各事業所単位で事業所周辺の清掃活動を実施	継続実施	27
	【植樹／工場緑化】 継続実施	各事業所にて実施	継続実施	27
	【地域環境保全活動への支援】 地域環境保全活動への支援	各事業所にて実施	継続実施	―
	【環境保護基金】 基金による地域環境保全活動の継続実施 上海ミネベア淀山湖環境保護基金（1996年4月設立） 基金総額：1,100万元 （約1億6,200万円）	基金による地域環境保全活動の実施 ・河川の浚渫工事を実施	基金による地域環境保全活動の継続実施	26